

総務教育常任委員会資料

(平成28年6月16日)

〔件名〕

- ・平成28年度鳥取県部落解放月間について 【人権・同和対策課】・・・1
- ・首都圏に進学した学生に対するオリエンテーションの開催について
【東京本部】・・・2
- ・関西圏の大学との連携について 【関西本部】・・・3
- ・関西圏における観光情報等の発信について 【関西本部】・・・4
- ・関西圏における旬の鳥取県産農水産物のPR及びブランド化への取組
について 【関西本部】・・・6

総 務 部



平成28年度鳥取県部落解放月間について

平成28年6月16日
人権・同和対策課

同和問題の解決は、国及び地方公共団体の責務であると同時に国民的な課題である。
本県では、昭和45年度から県独自の取組として部落解放月間を設けており、この期間中、同和問題への県民の理解と認識を深めるため、県や市町村、関係団体等が連携して、啓発活動を集中的に実施する。

記

- 1 期 間 7月10日(日)から8月9日(火)まで
- 2 主 催 鳥取県、鳥取県教育委員会、市町村、市町村教育委員会
- 3 テー マ 「みんなの願い 差別のない社会 人権尊重の社会」

4 啓発活動

(1) 広報

県政だよりや市町村広報紙、ポスター・リーフレット、街頭啓発活動などで部落解放月間の趣旨、期間中の開催事業等の周知を図る。

(2) 講演会等開催

部落解放月間を中心に、県や市町村等が、県民を対象に講演会や各種セミナーなどを開催する。

(3) 県の実施事業

ア 街頭啓発活動

○実施日時 7月2日(土)午前11時から正午まで

○場 所 東部：イオン鳥取北店
中部：パープルタウン、新あじそうパープル店
西部：イオン日吉津店

○参加団体 鳥取県、市町村、関係団体等

○内 容 部落解放月間のテーマ等を記載した啓発グッズを配布し、同和問題の早期解決を呼びかける。

イ 人権・同和問題講演会(入場無料・事前申込不要)

○日 時 7月13日(水)午後1時30分から3時30分まで

○場 所 米子市文化ホール メインホール(米子市末広町293)

○演 題 同和問題の解決と人権社会の構築をめざして
～差別的言動の動向とその解消のために～

○講 師 菱山謙二(ひしやま けんじ)さん
筑波大学名誉教授、公益財団法人人権教育啓発推進センター上級特別研究員

○内 容 人権の権利内容や重要性のほか、ヘイトスピーチ解消法の成立をはじめとした最近の動向も踏まえ、人権問題・同和問題の解決のポイントなどについてお話しいただく。

首都圏に進学した学生に対するオリエンテーションの開催について

平成28年6月16日

東京本部

早い段階から本県へのUターン就職への動機付けを図るため、首都圏に進学した1年生及び2年生に対して、次のとおりオリエンテーションを初めて開催しました。

- 1 日時 平成28年6月5日(日) 午前11時～午後1時
- 2 場所 とっとり・おかやま新橋館
- 3 出席者 明倫館(男子寮)寮生 12名、清和寮(女子寮)寮生 5名 合計17名
東京本部、ふるさと鳥取県定住機構

4 実施概要

(1) 学生に対して、次の県の事業や支援制度について説明・周知を図るとともに、学生同士の交流を図るためグループ別交流会を開催した。

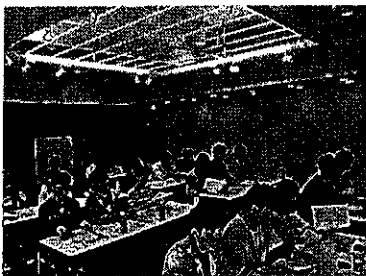
- ①とっとり移住応援メンバーズカード
- ②地域協働型インターンシップ
- ③鳥取県未来人材育成奨学金支援助成金
- ④国内便エアサポート支援事業
- ⑤首都圏で開催される就職ガイダンス 等

(2) 学生との連携

学生が参加しやすい会とするため、学生にグループ別交流会の進行をお願いした。

(3) とっとり移住応援メンバーズカードへの登録

会場で登録を受け、参加者のうち11名が登録した。



オリエンテーションの様子

(4) 参加学生の主な声

- ・県の支援制度を知ることができて良かった。鳥取県にUターン就職する場合は、奨学金の助成制度を活用してみたい。
- ・鳥取県内でのインターンシップに参加したい。
- ・引き続きオリエンテーションを開催して欲しい。
- ・同じ鳥取県出身の人との交流ができてよかった。
- ・改めて、鳥取県をもっと知るようにしたいと思った。

5 今後の展開

- 引き続き、学生を含む一般の方の「とっとり移住応援メンバーズカード」の登録を推進し、移住定住・Uターン就職促進を図っていく。
- 首都圏の大学毎に、学生県人会の組織化を図るとともに、各大学で実施される学園祭での鳥取県ブースの出店を検討していく。

関西圏の大学との連携について

平成28年6月16日

関 西 本 部

関西本部では、鳥取県出身学生のUターン就職等を促進するため、協定を結んでいる関西圏の大学と連携して、学生のUターン就職支援等に係る取組を実施しています。

<これまでの実施状況及び当面の取組予定>

1 龍谷大学ふるさとタイム 【実施済】

(1) 実施日及び場所

4月8日(金) 龍谷大学深草キャンパス(京都市伏見区)

(2) 参加学生数

約200名(うち鳥取県ブロック20名)

(3) 概要

近畿地方以外の地方から入学した新生を対象とした同郷在校生、教職員との交流会に参加し、ふるさと鳥取県のPR、就職相談窓口としての関西本部(ふるさと鳥取県定住機構)の紹介、就職関連イベントの案内、Uターン就職関連情報(メールマガジン・LINE)の受信登録依頼等を行った。(全国を8ブロックに分けて開催され、鳥取県は単独で1ブロックをいただき実施した。)

学生からは、将来就職活動を行う上でより多くの企業情報や実際の就活体験談を希望する声が多く聞かれた。



2 京都女子大学新生交流会 【実施済】

(1) 実施日及び場所

5月7日(土) 京都女子大学東山キャンパス(京都市東山区)

(2) 参加学生数

約70名

(3) 概要

新生(特に下宿生)を主な対象として、円滑な学生生活のための絆の構築を図る交流会に参加し、協定県・鳥取県のPR及び学生向け就職支援活動の紹介等を行った。

県出身学生からは、今後の就職活動に係るサポートや関連行事への参加を希望する旨のコメントがあった。



3 龍谷大学とっどりの集い 【予定】

(1) 実施日及び場所 7月7日(木) 龍谷大学深草キャンパス(京都市伏見区)

(2) 概要 鳥取県出身学生を対象に、学生自身が企画・運営する交流会に参加・協力し、鳥取へUターンして働く若手社会人によるプレゼンテーションや鳥取県への就職関連行事の案内・参加呼びかけにより、将来のUターン就職に向けた意識の醸成を図るとともに、鳥取のご当地キーワードを使ったグループ対抗戦や県産食材を用いた懇親会により、学生同士同郷のつながりの深化に資する。

4 とっどりWorkWork(ワクワク)バスツアー 【予定】

(1) 実施日、場所等 第1回:8月9日(火) 京都方面~県西部地域 40名程度募集

第2回:9月5日(月) 大阪・神戸方面~県東部地域 40名程度募集

(2) 概要 県出身者をはじめ関西圏の大学生等を対象に、県内企業視察や若手社会人との交流・意見交換を行い、将来の鳥取県内へのIJUターン就職の促進を図る。

5 関西における鳥取県出身学生のUターン就職等の状況調査 【予定】

(1) 実施期間 6月10日(金)~6月30日(木)

(2) 対象 関西圏の50大学

(3) 調査事項 ア 平成26~28年の卒業生に係る鳥取県出身学生の数(学部別、卒業年次別及び男女別)
イ アのうち就職した者の数(学部別、卒業年次別及び男女別)
ウ イのうち鳥取県内へ就職した者の数(学部別、卒業年次別及び男女別)

(4) 概要 鳥取県からの進学者が多い関西圏に所在する各大学における鳥取県出身学生の進路動向についての現況を把握し、今後の鳥取県のUターン就職支援の取組及び移住定住施策の推進のための基礎資料を得る。(調査結果の公表は8月頃を予定)

関西圏における観光情報等の発信について

平成28年6月16日
関西本部

関西本部では、「スポーツと遊び」を今年度の観光PRのメインテーマに位置付け、各種イベントの開催や媒体を活用した情報発信を行い、鳥取県の知名度向上と関西から鳥取県への誘客につなげる取組を行っています。

1 イベントの開催・参加状況

(1) 名探偵コナン鳥取県観光PRイベント〔実施済み〕

①実施日：平成28年4月16日（日）

②場所：JR大阪駅・大阪ステーションシティ（大阪ステーションシティシネマ・時空の広場）

③概要：「名探偵コナン」の映画公開にあわせ、映画館出入口付近でコナン君とともに鳥取県をアピールした。また、時空の広場のコナンカフェでの「コナン君との写真撮影会」、ステージでの「コナン君とのじゃんけん大会」で「まんが王国とっとり」など鳥取県をアピールした。

20代の若者や家族連れを中心に記念写真やじゃんけん大会に長い行列ができるなど、盛況であった。「コナン＝鳥取県」とのイメージが関西でも浸透しつつあることが感じられた。



〔コナンカフェ前で写真撮影〕



〔ステージでのPR〕

(2) 京都サンガ城陽市応援デー鳥取県観光PR〔予定〕

①実施日：平成28年6月26日（日）

②場所：西京極スタジアム

③概要：6月26日のJリーグ「京都サンガ VS 松本山雅」の試合が城陽市応援デーとして開催されることから、城陽市と姉妹提携を締結している三朝町とともに、「足湯」「巨大三朝ミスト」などを設置して観光PRを行う。

(3) 夏のとっとりスポーツと遊びPRイベント〔予定〕

①実施日：平成28年7月3日（日）

②場所：三井アウトレットパーク大阪鶴見

③参加者：鳥取県、鳥取市、岩美町、倉吉市、境港市、大山町、若桜町観光協会、大山山麓観光推進協議会、鳥取県物産協会、週刊大阪日日新聞社 等

④概要：週刊大阪日日新聞との連携により、県内関係団体が参加して県内の食や自然環境の良さ、その中で行うスポーツと遊び等をPRする。

○ステージイベント：鳥取しゃんしゃん傘踊り、ウォーキング講座、トリピーのとっとりスポーツクイズ、鬼太郎くんコナンくんとじゃんけん大会、すいかの大試食会、参加者によるPRなど

○テントブース：山陰海岸ジオパーク、ワールドトレイルズカンファレンス鳥取大会、大山山麓、若桜氷ノ山等について、テーマごとにテントブースを出展し、子ども向け体験型講座の開催、パネルやパンフレット等でそれぞれの地域のスポーツ・観光PR・物産販売を行う。

(4)「大阪ミナミ夏まつり 2016&にぎわいスクエア」への参加

- ①実施日： 平成28年7月16日(土)・17日(日)
- ②場 所： とんぼりリバーウォーク(大阪市中央区)
- ③参加者： 山陰にぎわい創出プロジェクトメンバー、鳥取県(関西本部、西部総合事務所)等
- ④概 要： 大阪ミナミの更なるにぎわい創出のため、大阪市中央区が地元商店会・企業等と連携し開催する夏のイベント(ステージイベントと食の販売など)に、鳥取県の「山陰にぎわい創出プロジェクト(会長：伊坂博氏)」を中心とした民間事業者と行政がまとまって参加する。テントブースでは鳥取県の食べ物・お土産等の販売・観光PRを、ステージでは「大山僧兵太鼓」披露、「ゲゲゲの鬼太郎」らによるゲーム大会、観光PRを行う。

2 媒体を活用した情報発信の状況

媒 体 名	時 期	P R 内 容
ラジオ大阪「朝かつ！」	4月3日、10日	鳥取県観光全般PR
日本交通高速バスチケットホルダー	4月上旬～	大山開山1300年
	6月上旬～	ワールドウォークフェスタ in とっとり
モンベル店舗(11店舗)	4月上旬～	ワールドウォークフェスタ in とっとりチラシの設置
サンケイスポーツ	4月11日	トリパス、鳥取砂丘PRとお土産プレゼント
	5月6日	「開運八社めぐり」、皆生温泉PRとお土産プレゼント
	6月13日	Gバス、山陰海岸、倉吉白壁土蔵群等PRとお土産プレゼント
旬刊旅行新聞	4月21日	トリパス、スーパーはくと
サンケイシティリビング	4月22日	智頭「森林浴」、三朝「熱気浴」
毎日放送「ちちんぷいぷい」	5月19日	倉吉プリンスメロン視聴者プレゼント
	6月9日	境港天然本マグロ視聴者プレゼント
	6月23日(予定)	鳥取すいか視聴者プレゼント
産経新聞(東海、北陸、関西、中国、四国)	5月21日～31日	日本遺産認定「大山」、夏山開き
フリーペーパー「プリティライフ」	5月23日	ワールドウォークフェスタ in とっとり他鳥取県での遊び
トラベルニュース	5月25日	トリパス、スーパーはくと
フジサンケイビジネスアイ	5月27日	日本遺産認定「大山」、夏山開き
地域密着情報紙「みーの」、「OH-まちかね」、「すいんぐ」	6月20日(予定)	キャンプ
福利厚生事業会社の会報誌・WEB	7月1日(予定)	鳥取県全域のスポーツと遊び、観光情報
NEXCO西日本「遊・悠West」(関西版夏号)	7月10日(予定)	夏のスポーツと遊び

関西圏における旬の鳥取県産農水産物のPR及びブランド化への取組について

平成28年6月16日
関西本部

関西本部では、関西圏での県産品の販路開拓・消費拡大を図るため、県内農林漁業団体、関西卸売企業等との連携による旬のらっきょう、すいか、天然クロマグロのPR活動や夏期の県産食材のブランド化への取組等を実施しています。

1 らっきょうのPR

(1) 量販店での取組

- 日時 5月28日(土)
- 場所 ピーコックストア千里中央店
- 概要 根付らっきょうの量り売り、らっきょうの試食宣伝販売、らっきょう生産者を講師とした漬け方講習(2回：参加者延べ34名)等を行いました。
- 共催 JA全農とっとり(鳥取市福部町らっきょう生産者(湯邨紀子氏)を招へい)、
関西本部
- 結果
 - ・多くのお客様から、「鳥取産らっきょうの販売を待っていた」との声がありました。
 - ・根付らっきょうの量り売りは、毎年漬けているお客様に大変好評で、大玉(Lサイズ、Mサイズ)は完売しました。
 - ・簡単に漬けたい、初めて漬けてみたいお客様は、洗いらっきょうを購入される傾向にあり、小玉(Sサイズ)は完売しました。
 - ・当該店を運営する(株)光洋より来年度に向けて、当該社職員向け漬け方講習やお客様向けらっきょうを使ったお手軽料理教室について要望がありました。

(2) 食育の取組

- 日時 6月2日(木)
- 対象 大阪成蹊短期大学 栄養学科1年生 112名
- 概要 県内らっきょう産地の紹介、らっきょう生産者を講師とした漬け方講習を行いました。
- 共催 JA全農とっとり(鳥取市福部町らっきょう生産者(森本和子氏)を招へい)、
大果大阪青果(株)北部支社、大阪府中央卸売市場、関西本部
- 結果
 - ・学生達は講師の実演を交えた説明を熱心に聞きながら、らっきょう漬けに取り組んでいました。
 - ・当該短期大学より来年度に向けて、らっきょうを使ったお手軽料理講習について要望がありました。

2 すいか、天然クロマグロ等のPR

(1) 平成28年度鳥取すいかセレモニー

- 日時 6月6日(月)
- 場所 大阪市中央卸売市場本場
- 概要 主催者あいさつ、来賓代表あいさつ(鳥取県、卸売企業、仲卸組合)、わかとりメイツ紹介、試食会等が行われました。
- 主催 JA全農とっとり
- 結果
 - ・セレモニーに参加した多くの小学生からは、「とても甘くて美味しい」と大変好評でした。
 - ・卸、仲卸からは、「やっぱり鳥取のすいかは美味しい」、「我々も店舗ですいかの売り場を確保できるよう頑張って売っていきたい」との意見がありました。

(2) 百貨店・量販店での取組

ア 阪神梅田本店、あべのハルカス近鉄本店での取組

- 日時 5月30日(月)
- 場所 阪神梅田本店、あべのハルカス近鉄本店
- 概要 初水揚げされた境港産天然クロマグロの試食宣伝販売、解体ショー(あべのハルカス近鉄本店のみ)を行いました。
- 共催 境港天然本マグロPR推進協議会、関西本部
- 結果
 - ・多くのお客様から「美味しい」と大変好評であり、販売促進につながりました。
 - ・両店からは、「来年度も定番イベントとして実施してほしい」との要望がありました。

イ (株)ヤマナカでの取組(名古屋代表部との連携)

- 日時 6月25日(土)
- 場所 八事フランチ店、瑞穂店
- 概要 すいかの試食宣伝販売を行う予定です。

ウ (株)光洋での取組(市場開拓局との連携)

- 日時 6月25日(土)～26日(日)
- 場所 KOHYO、ピーコックストア、マックスバリュ 約70店舗
- 概要 「鳥取特集」と題して、すいか、天然クロマグロ、夏輝、白いか、東郷池産ヤマトシジミ、白ねぎ、ねばりっこ、農畜水産加工品の試食宣伝販売等を行う予定です。
※6月26日(日)は、知事と(株)光洋代表取締役社長の「食のみやこ鳥取県」協定調印式とKOHYO南森町店での知事のトップセールスを予定しています。

エ イオンでの取組(市場開拓局との連携)

- 日時 6月30日(木)～7月3日(日)
- 場所 近畿地方のイオン 約80店舗
- 概要 「鳥取県フェア」と題して、すいか、天然クロマグロ、農畜水産加工品等の試食宣伝販売、観光PR等を行う予定です。

(3) テレビ番組での取組

- 日時 6月9日(木)(天然クロマグロ)、6月23日(木)(すいか)
- 概要 毎日放送「ちちんぷいぷい」での天然クロマグロとすいかのPRと視聴者プレゼント企画を行いました。
- 主催 関西本部

(4) 食育の取組

- 日時 6月18日(土)
- 対象 大阪市立玉川小学校 150名程度(保護者を含む)
- 概要 県産主要農畜水産物の紹介、すいかとらっきょうの食育の取組を行います。
- 共催 大阪中央青果(株)、JA鳥取中央、関西本部、JA全農とっとり

3 夏期を中心とした食材のブランド化への取組(有名料理店及び食通雑誌社との連携)

(1) 主な提案食材

すいか、梨(二十世紀、なつひめ、新甘泉)、夏輝、白いか、キジハタ、トビウオ、乳製品、ジビエ、鳥取地鶏ピヨ、鳥取和牛オレイン55等

(2) 協力店舗 (予定)

店 舗 名		分 野	シェフ氏名	備 考
京 都	室町和久傳	和食	藤山 貴朗	ミシュラン一つ星
	にしぶち飯店	中華食	西川 健太郎	ミシュラン二つ星
	祇園にしかわ	和食	西川 正芳	ミシュラン一つ星
大 阪	チェンチ	イタリアン	坂本 健元	ミシュラン一つ星
	MOTOI	フレンチ	井上 清彦	ミシュラン一つ星
	中国菜 火ノ鳥	中華食	井上 清彦	ミシュラン一つ星
	老松 喜多川	和食	喜多川 克幸	ミシュラン一つ星
	西心斎橋ゆの	フレンチ	喜多川 克幸	ミシュラン一つ星
神 戸	アドック	イタリアン	高池 山邊	ミシュラン一つ星
	リストランテ・ラーゴ	フレンチ	高山 正英	ミシュラン一つ星
	メゾン・ド・タカ	フレンチ	高山 正英	ミシュラン一つ星
	コシモ・プリュス	フレンチ	高山 正英	ミシュラン一つ星
	玄斎	和食	高小 上野	ミシュラン一つ星
芦 屋	EVOLVE	中華食	常野 直哉	ミシュラン一つ星
	リストランテ ドウエ	イタリアン	木下 美文	ミシュラン一つ星

(3) 実施スケジュール (予定)

ア 有名料理人の生産現場視察・食通雑誌社取材	6月20日(月)～21日(火)
イ 県産食材試食勉強会	7月上旬(京都、大阪、神戸)
ウ 食通雑誌「あまから手帖」の発刊	7月23日(土)(予定)
エ 考案メニューお披露目食事会・試験販売	7月下旬～8月中旬(3店舗)

(4) 平成27年度協力店舗への対応

平成28年度も引き続き、夏期の食材を中心に提案するとともに、県内生産現場の視察も行っていたり対応しているところです。

<参考>

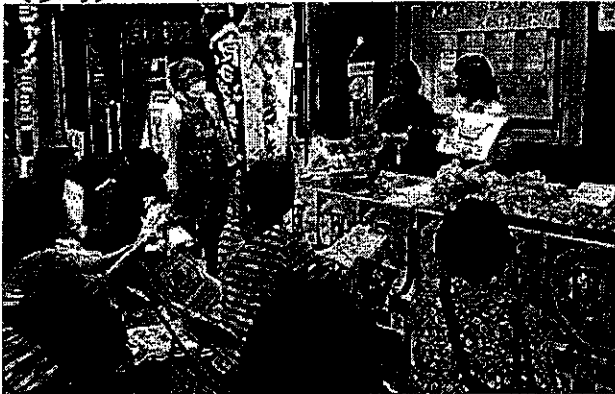


図1 ピーコックでのらっきょう漬け方講習会



図2 大阪成蹊短大でのらっきょう漬け方講習



図3 スイカセレモニー



図4 あべのハルカスでのクロマグロ解体ショー